

令和3年度 安全運転講習会を開催

西日本総合コンサルタント（株）

1. 開催目的

当社の安全運転管理規程に基づき、社員の交通ルール意識の再確認と、安心安全の意識向上のために今回も佐賀北警察署交通課の協力を得て開催しました。

2. 講習会

講 師：佐賀県佐賀北警察署 交通課長 警部 江副 太 氏

参加者：社員、役員 45 名

日 時：令和3年11月16日（火）

場 所：当社大会議室

3. 講習会概要

佐賀県内及び佐賀北警察署管内の交通事故発生状況について説明があった。佐賀県は、4年前10万人あたり交通人身事故発生件数の全国ワーストワンを脱却し、昨年、ワースト4（ワースト1：静岡県、ワースト2：宮崎県、ワースト3：群馬県）となったが、交通人身事故発生件数の1番少ない鳥取県と比べると多く、ワーストワンを脱却したからと言って安心は出来ないと話された。

交通安全は、企業の利益に通じる、安全に、正確に、より早くをモットーにした企業全体での安全運転意識の取り組みが重要であると強調され、本年10月に当社が、安全運転優良事業所として九州管区警察局長表彰を受賞したことに対し、お褒めの言葉をいただいた。



講師：佐賀県佐賀北警察署 交通課長 警部 江副 太 氏



(写真↑ 飲酒運転の模擬体験のため、飲酒ゴーグルをつけて捕球・歩行体験)

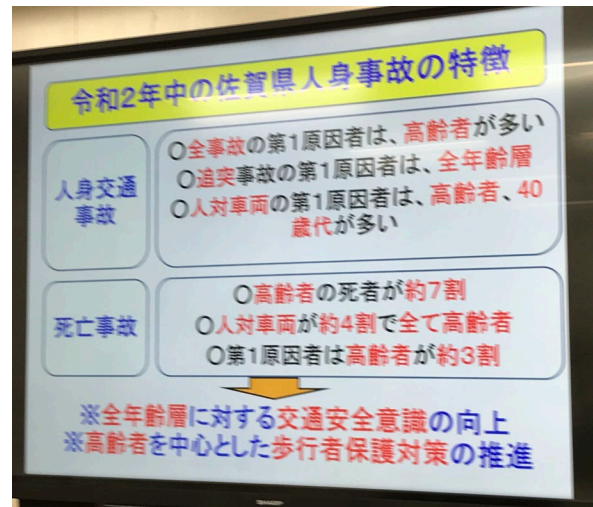
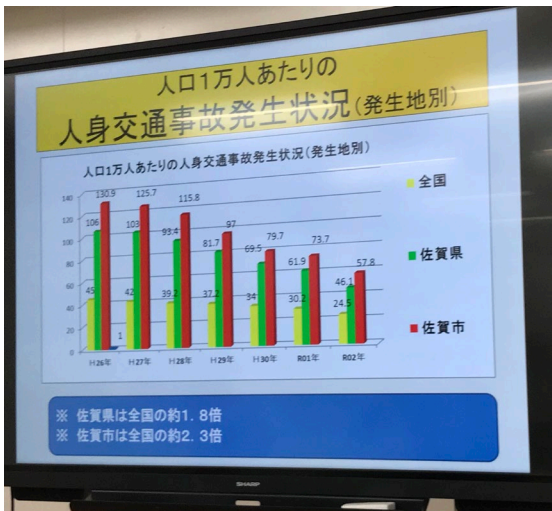
今回も、ドライブレコーダーに録画された実際の事故の様子映像を見せていただいた。一時停止の場所で一時停止線を越えてしまった際の自転車との衝突事故や右折をする際相手車線の方から譲っていただき、通ろうとした際に自転車が通り衝突事故が起こる“サンキュー事故”など5件以上の映像が投影された。一時停止の線で停止をすることの大切さを痛感した。いずれも、ヒヤリハットの経験に基づき、細心の注意をはらって安全運転をすることが大切だと話された。

追突事故を起こさないためにも、『やめよう「佐賀のよかろもん」運転』、①車間詰めてもよかろうもん、②スマホ使ってもよかろうもんは絶対にやめましょう。また、“だろう運転”ではなく、“かもしれない運転”へと変え、ほかの車に寄せ付けない“防衛運転”を意識し、歩行者の時にでも青信号でも左右確認をして渡るようにと話された。



(講師へお礼の言葉
福島社長 →)





交通事故発生 市町ランキング (過去のワーストランキング)

ワースト順位	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R01	R02
1位	江北町	江北町	吉野ヶ里町	神埼市	神埼市	吉野ヶ里町	神埼市
2位	吉野ヶ里町	佐賀市	神埼市	吉野ヶ里町	小城市	江北町	佐賀市
3位	佐賀市	鳥栖市	佐賀市	江北町	吉野ヶ里町	神埼市	小城市
4位	神埼市	吉野ヶ里町	江北町	小城市	大町町	佐賀市	大町町
5位	小城市	神埼市	上峰町	佐賀市	佐賀市	小城市	武雄市

